

令和5年度

長崎県交通安全県民運動実施結果



長崎県交通安全年間スローガン

守ろう交通ルール 高めよう交通マナー

令和6年2月

長崎県交通安全推進県民協議会

目 次

◎ 令和5年度交通安全県民運動実施結果

1	春の全国交通安全運動実施結果	-----	1
2	夏の交通安全週間実施結果	-----	2
3	秋の全国交通安全運動実施結果	-----	3
4	年末の交通安全県民運動実施結果	-----	4
5	交通死亡事故多発警報	-----	5

令和5年度長崎県交通安全県民運動実施結果

1 春の全国交通安全運動実施結果

期 間	令和5年5月11日（木）～5月20日（土）（10日間）
スローガン	「あげた手は いのちをしらせる 警報機」
重 点	(1) こどもを始めとする歩行者の安全の確保 (2) 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上 (3) 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
期間中の交通事故	発生件数 75件（前年 80件 前年比 - 5件） 死 者 1人（前年 1人 前年比 ± 0人） 負 傷 者 101人（前年 108人 前年比 - 7人） ※ 県警データ：前年の安全運動実施期間（4/6～15）と比較
期間中の主な推進事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒の登下校時に交通の要所において、保護・誘導活動を実施 ○ 県下全域で横断幕・ポスター・のぼり等を掲出し県民に周知 ○ 各種メディア（テレビ・ラジオ・新聞広告等）による広報、広報車、広報紙（誌）、防災行政無線等による広報を実施 ○ 自転車ヘルメット着用等のチラシ配布キャンペーン等の実施 ○ 自動車教習所の「一日開放」による交通安全教室等の実施 ○ 踏切講習会等の各種交通安全教室等の実施 ○ 事業所での運転者適性診断、アルコールチェッカーによる飲酒チェック等 ○ 高齢者宅訪問活動等による「安全横断「手のひら運動」」の周知 ○ 安全運転サポート車体験試乗会開催等による周知 ○ 交通安全車両パレードの実施



2 夏の交通安全週間実施結果

期 間	令和5年7月14日(金)～7月20日(木) (7日間)
重 点	(1) こどもを始めとする歩行者の安全の確保 (2) 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底 (3) 飲酒運転の根絶
期間中の交通事故	発生件数 47件 (前年 34件 前年比 +13件) 死 者 0人 (前年 0人 前年比 ± 0人) 負 傷 者 67人 (前年 40人 前年比 +27人) ※ 県警データ：前年の安全週間実施期間(7/14～20)と比較
期間中の主な推進事項	○ 児童生徒の登下校時に交通の要所において、保護・誘導活動を実施 ○ 県下全域で横断幕・ポスター・のぼり等を掲出し県民に周知 ○ 各種メディア(テレビ・ラジオ・新聞広告等)による広報、広報車、 広報紙(誌)、防災行政無線等による広報を実施 ○ 夏の交通安全週間出動式の実施 ○ 危険予測シミュレータ等を活用した体験型講習会の実施 ○ 交通安全車両パレードの実施 ※ 令和3年度から、「交通安全週間」として期間を短縮し、活動内容を 広報啓発活動及び児童生徒の交通安全確保のための街頭での交通 安全指導を主体とし、上記の内容を推進したもの。



3 秋の全国交通安全運動

期 間	令和5年9月21日(木)～9月30日(土) (10日間)
スローガン	「なれた街 いつもの道でも みぎひだり」
重 点	(1) こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保 (2) 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶 (3) 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
期間中の交通事故	発生件数 94件 (前年 83件 前年比 + 11件) 死 者 1人 (前年 3人 前年比 - 2人) 負 傷 者 106人 (前年 98人 前年比 + 8人) ※ 県警データ：前年の安全運動実施期間(9/21～30)と比較
期間中の主な推進事項	○ 児童生徒の登下校時に交通の要所において、保護・誘導活動を実施 ○ 県下全域で横断幕・ポスター・のぼり等を掲出し県民に周知 ○ 各種メディア(テレビ・ラジオ・新聞広告等)による広報、広報車、 広報紙(誌)、防災行政無線等による広報を実施 ○ 交通安全運動広報パレード出発式等における「安全横断「手のひら 運動」」の広報周知 ○ 危険予測シミュレータ等を活用した体験型講習会の実施 ○ 高速道路パーキングエリアにおけるシートベルトコンビンサーや ドライビングシミュレータを活用したキャンペーンの実施 ○ 高齢者交通安全グラウンドゴルフ大会等により高齢者の交通安全 意識を高揚 ○ 交通安全車両パレードの実施



4 年末の交通安全県民運動

期 間	令和5年12月13日(水)～12月22日(金) (10日間)
スローガン	「もちましよう 心の余裕と 車間距離」
重 点	(1) 飲酒運転等の悪質危険な運転の根絶 (2) 歩行者の道路横断時の交通事故防止 (3) 全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
期間中の交通事故	発生件数 98件 (前年 97件 前年比 +1件) 死者 2人 (前年 0人 前年比 +2人) 負傷者 128人 (前年 123人 前年比 +5人) ※ 県警データ：前年の県民運動実施期間(12/14～23)と比較
期間中の主な推進事項	○ 児童生徒の登下校時に交通の要所において、保護・誘導活動を実施 ○ 県下全域で横断幕・ポスター・のぼり等を掲出し県民に周知 ○ 各種メディア(テレビ・ラジオ・新聞広告等)による広報、広報車、広報紙(誌)、防災行政無線等による広報を実施 ○ 飲食店を訪問し、運転者への酒類提供防止、ハンドルキーパー運動の推進等の呼び掛けを実施 ○ 事業所でのアルコールチェッカーによる飲酒チェック ○ 危険予測シミュレータを活用した体験型講習会の実施 ○ 高齢者宅訪問活動の実施 ○ 交通安全車両パレードの実施



- 5 交通死亡事故多発警報
令和5年度中の警報発令なし

